

十二月十五日まで
町税滞納催告期間

十二月廿五日まで
第一次町税滞納
強制執行期間

発行所 金木町
印刷所 東奥日報社
印刷局 印刷局

金木だよりは各世帯毎に一
部づつ無料配布致しており
ます。



人事異動

(カツコ内は旧任)
主事 田中 実
社会福祉課 住民登録 配給(給
務課)

主事 野呂儀兵衛
出納室(社会福祉課)
主事 伊藤定五郎
主事 伊藤定五郎
主事 山中 洋子
主事 山中 洋子
主事 山中 洋子

差押えを強行

年度内に滞納の一掃を

町当局では町税の滞納を年度内に
一掃するため十一月初旬に徴税対
策本部(部長一助役三上武男)を
設け、職員を総動員して整理にあ
たつて居るが、その成績は概ね良
好であるが、この分ならば目標
額の整理ができるかと大張切り。十
月末日現在の滞納額は
現年度一八、〇五一、八六九円
過年度一四、七〇七、五三九円
合計三二、七五九、四〇八円
で本年(十二月末)には七十
十日間

徴税対策本部を設置

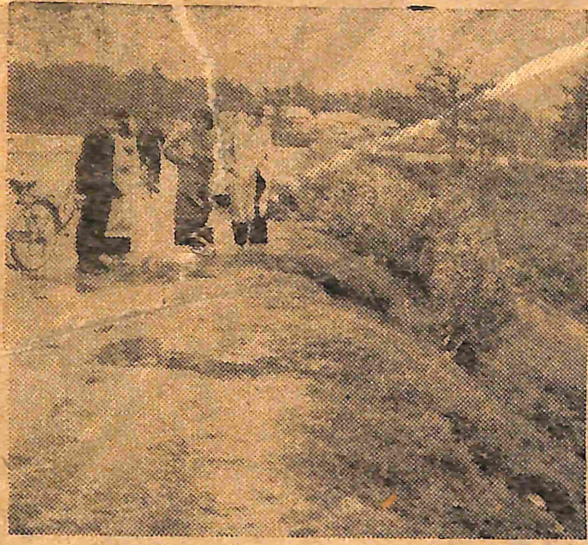
強制執行 12月16日-25日

一日も早く申請を

農業 会委員の選挙人名簿
毎年十一月一日現在で農業委員会
委員の選挙人名簿を調製すること
になっているので、その申請書用
紙を先日毎月配布したが、未だ
提出していない方が相当あり、当
町選挙管理委員会では次の事項を
留意の上至急申請されるよう望ん
で居る。

人命救助で感謝状

町議の大橋勇五郎氏
今年の春霧が終つて間もない
五月十八日、当町見崎町津島臨次
郎さん(長男)君が、藤枝池
に墜落して、溺死しかけて居るの
を同町大橋勇五郎(勇)さんが発見
し、それを直ちに岸に引き上げ、
人工呼吸を施して、やつと生き返
らせたことが、農林省本部にきこ
え去る九月一日付で感謝状と
金一封を授与された。



町内三農協青年部

連絡組織に乗り出す

金木第一、川倉、喜瀬おまき喜良 十月二十五日「金木町農協青年
部の各農協協同組合青年部は来る 部大空」を金木町保育所で開催す
る。



明31年度中に完成

藤枝 土地改良区補強工事

財政難から政府の方針で新規事業
に對しての国庫補助が困難である
との見解から、危険護岸堤の藤枝
池(吉野公園)の補強工事は、葉
樹を許されなかつたが、花田町長
はじめ関係者及び関係者の熱意が
漸く実を結び、明年度には着工で
きる見通しが強くなり、関係者一
同は明るい笑顔をみせて居る。
この補強工事については、数年前
から果敢と関係官庁に交渉を申し
てきたところ、本年に入つてから
漸くとりあげられ、本年度農林省
の予算で調査費三十二万円が計上
され、明三十一年度には当初の計
画より一千万円増額の総工費約三
千万円で工事に完成することにな
つて居る。
花田町長の話「吉野公園名の如
くこの藤枝池は、灌漑用
池として受益者(受益別二百町
歩)の生命線となつて居るが、こ
の湖池の東護岸堤(延長約四三
米)は東風や増水のため常に土
砂が崩れ落ちるばかりでなく、護
堤底からの漏水も甚しく、極度の
危険からこの補強にも年々影響を
与へて居る。今年の春調査に
御来町した藤枝池や、仙石農協
事務局長の部長、課長たちの認める
ところとなり東北で二方所より採
掘されたい事業の一として、工
事を立て直しとしようと考へて
います。」

準備をすめて居る。
この団体は農協を中心とした自主
的な団体である、最近各部員の
間に「合併後の新しい金木町の発展
は、なんとしても農協の振興を
することが第一であり、これがた
その中核をなす農協協同組合が速
かに横の連絡組織をつくるべきで
ある。そしてこれを具現化するの
は先ずわれわれ若い青年の力だ」と
いう声が高まつて居る現在、何
等かの形でもつて連絡組織をつ
くるとはなれないかとみられ、町民か
ら注目されて居る。

忌来市の地名は

湯の沢から

喜良市の小田川より軌道に沿つて約一里半東
に行けば湯の沢の湯に隣接する香アンパン
として冷泉が湧き出ており、その上には地蔵
尊を安置して居るお堂がある。
くわいことばはわからないが伝説として残つ
て居るところによれば、昔いづれのある貴人
(あるいは武將)が、再起を図るためにこの
湯の沢に居を構えたもので、ここから少し離
れたところに「ソバ畑」と称する所も残つて
居る。
そこを村人に知られることを恐つたためか
の来るのを思ふくといふところから「忌来
市」の名が起り、現在の喜良市に改名したと
いわれている。
湯の沢の地蔵尊は地蔵尊と、当地では珍
らしいといはれて居る五輪塔(貴人の墓だとも
いわれている)がある。
冷泉は噴泉で、西村平吉氏(十九年早春故人)となつた。現戸
主は平吉孫重八氏である)が数十年前、客舎二棟をもつて湧
湯を経営し和当りしたものであつたが、不便な所なので次第
にさびれ昭和二十四年にはその客舎も取りこわしてしまつた。

金木停車場線の

道路改良工事着工

かねて計画の中、金木停車場線の改
良工事はこの度左記により五所川
原土木事務所において入札され
が、喜瀬の木立間五郎氏が落し
た。
なお同工事は明年一月十日まで
竣工の予定である。

昨一九九年度から三カ
年計画で完成する予定
の浮洲(金木)地区排
水ポンプおよび浮洲(金木)地区排
水ポンプおよび浮洲(金木)地区排
水ポンプは、一カ年
早くこの年完成した。
本工事は総工費四千
万円を金木土地改良区(理事長木
立五郎)が事業主体となり工事

したもので明年春からは年々氾濫
したこの地区の水田約四三〇町歩
の関係者は皆一つ心配なく耕作に
専念出来ることとなり、努力で
は夜間の水引作業も解消される
とともに年間九百石以上の増収が
見込まれ、せん望の的となつて
居る。
花田町長の話「この工事は関係農
民が数千年来の望みであつて、私

次のように述べていた。「昭和三十
年早春の雪をきつて着工した浮
水ポンプ工事が、十一月一日も
よりの空の下でようやく試運転の
段階にこぎつけたのですが、身を
切る西風に集つた人々の顔は、不
安と希望の交錯した表情でした。
午後三時三十分、浮洲のポンプ
供えた二本の御酒を下し、青田
電気技師がスイッチを入れる。水
を溜らせぬ細心の準備から、送水
に移つたのです。」

新町の有権

者約九千名

九月十五日現在で基本選挙人名簿
の作製を急いでいた町選挙管理
委員会では、この程名簿を完成し
たが、有権者は次の通り。
金木地区三、一九七人、川倉
藤枝地区九、七七人、神田、神原
地区三、八五八人、喜瀬、中柏木地
区二、二六一人、長富地区四、七
七人、喜良市地区一、六七四人
合計八、九二一人となつており
ます。

る準備をすめて居る。
この団体は農協を中心とした自主
的な団体である、最近各部員の
間に「合併後の新しい金木町の発展
は、なんとしても農協の振興を
することが第一であり、これがた
その中核をなす農協協同組合が速
かに横の連絡組織をつくるべきで
ある。そしてこれを具現化するの
は先ずわれわれ若い青年の力だ」と
いう声が高まつて居る現在、何
等かの形でもつて連絡組織をつ
くるとはなれないかとみられ、町民か
ら注目されて居る。

第二回学力調査結果

昨年より一般的に向上

日立つ男子生徒の低下

調査の目的

国語、算数の学習における本校生徒の学力とその困難点を把握し今後の指導の資料としたい。

調査の要項

- 1. 問題は青森県教育研究所作成。
- 2. 実施に当たっては予告なしに一律に行う。
- 3. 昨年実施以来同一年に当る九月十九日実施した。
- 4. 問題は昨年と同一のものである。

調査の結果

- 1. 国語 ○各学年とも昨年度より向上している。特に二年が著しい。
- 昨年度最大の欠陥であった「文法」に欠陥は「理解力」「問題解決」にあるが、これは数学の指導が原因である。
- 国語は「理解力」「問題解決」に欠陥があるが、これは数学の指導が原因である。

△文化活動即ち学校経営
 学校教育は学校の内外を通して生徒、教師、家庭、社会の力が互いに働きあつて営まれる活動であり、その対象は子どもたちである。

文化活動即ち学校経営



児童が積極的・自主的に、そして望ましい形で文化活動をしている様子。図画の発表や図書の読み聞かせなどが行われている。

△必ずかき実行
 本県の貯蓄は、日本銀行青森支店の調査によると、終戦の年の四月に四億円がなかつた貯蓄もこの九月末まで三七〇億円を突破したと云う。

△貯蓄は幸福への道の鍵
 このゆとりがない生活のなかから貯蓄を考え、貯蓄を奨励してゆくと、なかなかに貯蓄が習慣になる。

△苦言
 昔から酒は百薬の長といわれ、酒の飲み過ぎは百病を招く原因である。

△酒は悪薬の長
 酒の飲み過ぎは百病を招く原因である。酒の飲み過ぎは百病を招く原因である。

△73万円で、増改築
 嘉中、嘉小、喜中学校など、増改築の費用が73万円に達した。

△困窮は「理解力」
 「問題解決」に欠陥があるが、これは数学の指導が原因である。

△貯蓄は幸福への道の鍵
 このゆとりがない生活のなかから貯蓄を考え、貯蓄を奨励してゆくと、なかなかに貯蓄が習慣になる。

△苦言
 昔から酒は百薬の長といわれ、酒の飲み過ぎは百病を招く原因である。

△酒は悪薬の長
 酒の飲み過ぎは百病を招く原因である。酒の飲み過ぎは百病を招く原因である。

△73万円で、増改築
 嘉中、嘉小、喜中学校など、増改築の費用が73万円に達した。

△我が校の文化活動 (一)
 我が校の文化活動は、児童が積極的・自主的に、そして望ましい形で文化活動をしている様子。

△我が校の文化活動 (二)
 我が校の文化活動は、児童が積極的・自主的に、そして望ましい形で文化活動をしている様子。

△我が校の文化活動 (三)
 我が校の文化活動は、児童が積極的・自主的に、そして望ましい形で文化活動をしている様子。

△73万円で、増改築
 嘉中、嘉小、喜中学校など、増改築の費用が73万円に達した。

△73万円で、増改築
 嘉中、嘉小、喜中学校など、増改築の費用が73万円に達した。

△嘉瀨小学校の巻
 活動を考えて見れば、学校は児童の集まる場所である。その場において、社会的、文化的活動の機会を提供することである。

△嘉瀨小学校の巻
 活動を考えて見れば、学校は児童の集まる場所である。その場において、社会的、文化的活動の機会を提供することである。

△73万円で、増改築
 嘉中、嘉小、喜中学校など、増改築の費用が73万円に達した。

事業場及びその内容は次の通りである。

事業場	事業名	事業量	事業費	主体	進捗状況
中柏木林	道	1,400M	70万円	中柏木 区	70%
	川倉かん排	1,200M	120万円	泉谷 正弘	50%
川倉農道	川倉農道	950M	70万円	三浦 正治	50%
	藤枝客土	16町	55万円	原田富五郎	50%